

# ふらっと Connection くまがや

## ～誰もがふらっと立ち寄れる、誰もがフラットな関係で～

1970年代、当時は駅にエレベーターやエスカレーターは無く、街の中もバリアだらけでした。「少しでも車いすで外にでられるように」と数人の仲間が集まり「熊谷住みよいまちづくり運動グループ」を設立し、熊谷駅にエレベーター設置運動を行いました。その後、より多くの障害当事者が地域の中で生きていけるようにという願いをこめ『自立生活センター遊TOピア』を設立しました。

障害当事者が生きやすいバリアフリーな社会は、高齢者の方や、小さなお子さんを連れての方、怪我等で一時的にお困りの方などなど・・・。

障害のある人もない人も、誰もが安心して暮らしていくことができる社会なのです。

私達遊TOピアは障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れた地域で「自分らしく」生きることが出来るように、さまざまな事業(サービス)を提供しています。

ふらっと Connection くまがやはそんな私たちの思いの元どんな人でもふらっと立ち寄れる、誰もがフラットな関係でとの思いの元開催を進めております。

第1回につきましてはコロナ禍の中オンラインにて各団体様から提供いただいた動画をYouTubeライブにて流させていただきました。

第2回の今回は新たに交流・研修棟として購入した木もれびを使用し、絵画の展示、ハンドメイド商品の販売等を企画しております。

・開催期間 令和5年11月20日(月)～令和5年11月23日(木) 10:30～14:30

是非ご来場いただき、来年以降の開催のご意見を頂戴できればと考えております。ご多用の所大変恐縮ではございますが何卒よろしくお願い致します。

特定非営利活動法人自立生活センター遊TOピア AKASUI